

高田生涯学習センターだより

ついこの間まで酷暑に悩まされてきましたが、この頃は朝夕ひんやりした空気が漂い、虫の声が聞こえるようになってきました。

センターでは、新型コロナウイルス感染防止対策をしながら各講座を開催しておりますので、ぜひ参加し、体験して日常生活に活力を与えていきましょう。



合同青少年教室「カヌーとアスレチックを楽しもう」 7/31(土)開催しました！！

初めて高田、宮川、本郷、新鶴の4地区合同で青少年教室を開催しました。39名の親子が参加し、会津坂下町の福島県会津自然の家で、カヌーとアスレチックにチャレンジしました。

とても暑い一日でしたが、大自然の中、家族やお友だちと協力し、力をあわせ、弱音をはかずに最後まで頑張りました。子どもたちはひと回りたくましくなったような気がしました。

親子で思い出に残る充実した楽しい一日になったことと思います。。



成人講座「太極拳体験教室」

8月11日(水)にじげんホールで「太極拳体験教室」を開催しました。16名の参加者はほとんど初体験の方ばかりでしたが、講師の動きにあわせ、同じように頑張っていました。

太極拳は普段とは違ってゆったりとした動きですが、脚筋力、バランス能力、全身持久力の向上に効果的であるとともに、リラクゼーション効果を得ることもできます。参加者からは「続けてやってみたい。」という声が聞かれました。



☆高田生涯学習センター 10月開催講座ご案内☆

青少年講座 《森で遊ぼう！学ぼう！》

～ネイチャーガイドの案内で森を探検～



日時：令和3年10月10日（日）8：50～12：30
集合受付 8：30 じげんプラザ（北側裏玄関）
場所：昭和の森周辺（猪苗代町）
参加料：無料（雨天時 森の工作 300円～500円）
ガイド：森の楽校フォレストランドガイド 橋口 直幸 先生 他1名
定員：20名（高田小学校の児童と保護者・2年生以下は保護者同伴）
持ち物：マスク着用・帽子・タオル・軍手・着替え・飲物・雨具（雨天時）
申込期間：令和3年9月13日（月）～令和3年10月1日（金）

成人講座 《紅葉の観音沼を歩こう》

～自然の美しさを満喫しよう～

日時：令和3年10月23日（土） 9：00～15：40
集合受付 8：45 じげんプラザ（北側裏玄関）
場所：観音沼森林公園・大内宿
参加料：無料（昼食代は各自負担）
講師：片山 紀彦 先生
定員：20名程度（高田・赤沢地区の成人）
持ち物：マスク着用・動きやすい服装・運動靴・雨具・飲物・保険証・虫よけ
その他：小雨決行。判断に困った場合は、当日8時以降に高田生涯学習センターに確認してください。
申込期間：令和3年9月16日（木）～令和3年10月8日（金）

※申込期間になりましたら、高田生涯学習センターの窓口、Tel、Faxでお申込みください。申込みは先着順になります。（Tel 54-2368 Fax 54-5642）

※新型コロナウイルス感染症の状況により、中止や変更になることもありますので、ご了承ください。

9月の行事

・9月の和名は「長月」。日増しに夜が長くなっていく季節であることから「夜長月（よながづき）」。それが転じて「長月」と呼ばれるようになったそうです。

・9月には歌や月見団子でおなじみの「お月見」やお墓参りに行く人も多い「お彼岸」など、昔から大切にされてきた馴染み深い行事がたくさんあります。

・十五夜といえば、一般的にはお月見をする旧暦8月15日の「十五夜」を指します。十五夜は「中秋の名月」と呼ばれる秋の美しい月を觀賞しながら、秋の収穫に感謝をする行事です。旧暦では7月～9月が秋にあたり、初秋は台風や長雨が続きませんが、中秋は秋晴れも多く空が澄んで月が美しく見えます。お月見の風習は中国から伝わり、当初は平安貴族が月見の宴を催して風雅を楽しんでいました。やがて月見が庶民に広がると実りに感謝する行事になっていき、芋類の収穫祝いをかねているため、「芋名月（いもめいげつ）」という別名で呼ばれるようにもなりました。十五夜に月見だんご、すすき、芋などの収穫物を供えるのは、さまざまな物事の結果に対して感謝と祈りを捧げるため、日本文化の特徴と言えます。日本では、月の模様を「うさぎが餅をついている」ととらえますが、月うさぎは慈悲の心の象徴であり、月に寄せる思いの深さが感じられます。

